

4-1-10 放射線診療部

4-1-10-1 放射線診断科（画像診断）

1. 概要および特色

1.1 24 時間放射線診断業務

放射線診療部放射線診断科では全ての画像診断（循環器科の心臓超音波検査および心臓カテーテル検査、産科の超音波検査、歯科の単純写真を除く）を放射線科医が担当し、責任をもって読影報告書を作成し、検査結果を各診療科へお返ししている。また、各診療科とのカンファレンスを放射線診療部内にある画像カンファレンスルームで行なっており、画像診断の診療側からのフィードバックが行なわれるような体制を取っている（表）。当直時の画像診断は超音波診断、単純写真からCT検査まで常時行なってリアルタイムに救急診療のサポート体制を取っており、翌朝救急センターで画像カンファレンスを行なっている。

また、ICU と NICU へは毎日正午頃に画像診断医が出向いて画像カンファレンスを行っており、総合診療部とのカンファレンスは病棟毎の画像カンファレンスとして曜日を決めて連日行っている。

1.2 院内カンファレンス

月曜	胎児カンファレンス
火曜	外科カンファレンス
水曜	整形外科カンファレンス（隔週早朝） 骨代謝疾患カンファレンス（月 1 回）
木曜	泌尿器カンファレンス（早朝）
	神経カンファレンス
	呼吸器カンファレンス
	腫瘍カンファレンス（第 1、3）
毎日	救急センター、ICU、NICU、総合診療部画像カンファレンス

1.3 院外カンファレンス

月 1 回程度開催される院外でのカンファレンスに、放射線診療部から数多く参加している。

主な院外カンファレンス

小児放射線診断勉強会	首都圏の小児画像診断に携わる放射線科医による症例検討会。月 1 回第 2 水曜日開催。
小田急カンファレンス	主に神奈川県（小田急沿線）の大学病院等の放射線科医師による症例検討会。月 1 回第 1 木曜日開催。
こまばイメージング研究会	城南地区の中核病院等の医師による画像診断症例検討会。年 2 回開催。

2. 診療活動、研究活動、研修活動など

2.1 放射線診断

全ての放射線画像診断（超音波検査、核医学検査を含む）を臨床各科の協力により放射線科医が施行し、その画像に対し、一部を除き、放射線科医による読影レポートを作成している。スタッフ

8 名、レジデント 3 名でこれに当たっているが、ナショナルセンターの責務として小児放射線診断医を育成することを負っているためにレジデント枠は 7 名となっている。このことは、同時にその責務の重さを肝に銘じ、与えられた業務（すなわち患者様ならびに担当チームの各医師に役立つ画像診断情報の提供）の遂行を放射線診療部の最重要目標としている。

放射線診断科スタッフ

職名	氏名	専門医など
医長	野坂 俊介	放射線科専門医
	岡田 良行	放射線科専門医
医員	宮寄 治	放射線科専門医
	北村 正幸	放射線科専門医
	堤 義之	放射線科専門医、日本小児科学会専門医
	宮坂 実木子	放射線科専門医
	岡本 礼子	放射線科専門医、日本小児科学会専門医
	杉山 宗弘	放射線科専門医
レジデント	岸野 愛	
	山野 聡子	
	松岡 貴子	

今年度の画像診断業務として行った患者数はのべ 58,977 人であり、単純写真については診断報告書が 30 分以内に主治医の元に届くように読影している。至急読影依頼である場合には撮影終了後 15 分以内診断報告書が届く体制を構築している。

また、日々の業務終了後、スタッフとレジデントによるレビューを行い、情報の共有化を図るとともに教育にも役立っている。レビューを行うことで、画像診断検査を行う各患者の情報が把握できるという利点がある。

小児 IVR としての認知度が高まったため、新生児ガレン大静脈瘤の脳血管手術例数が増加してきている。

平成 21 年度 画像診断業務	人数
単純写真	25,230
ポータブル写真	15,645
超音波診断（穿刺を含む）	7,515
CT	4,285
MRI	3,298
透視・造影検査	1,815
骨塩定量	760
手術室イメージ	372
血管造影・IVR	57
総計	58,977

2.2 核医学診断

核医学診断業務は放射線診断業務の一部と考えている。成人領域の病院において年少児への検査では眠剤投与で鎮静が行われているが、当センターでは患児に液晶テレビで好きなアニメーション

を見せることで、鎮静なしで検査を行うことが多い。このことにより、より生理的な環境下での検査が行われていることになる。

平成 21 年度核医学検査業務	件数
呼吸器	78
骨	41
腫瘍・炎症	84
循環器	21
消化器	74
内分泌	11
リンパ管	13
脳	168
泌尿生殖	271
総計	761

2.3 医師研修受入

院内・院外からの長期・短期の研修を随時受け入れ、小児画像診断についての研修教育活動にも積極的に取り組んでいる。平成 21 年度の研修受け入れは以下の通りである。

職種	依頼施設	研修期間
訪問客員研究員	横浜青葉台クリニック	平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日
臨床研究員 (男性)	那須南病院	平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日
臨床研究員 (男性)	聖路加国際病院	平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日
臨床研究員 (女性)	聖路加国際病院	平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日
臨床研究員 (男性)	川崎市立川崎病院	平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日
臨床研究員 (女性)	川崎市立川崎病院	平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日
臨床研究員 (男性)	慶応義塾大学病院	平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日
臨床研究員 (女性)	聖マリアンナ医科大学	平成 21 年 4 月 4 日～平成 21 年 6 月 30 日
臨床研究員 (男性)	聖マリアンナ医科大学	平成 21 年 7 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日
臨床研究員 (女性)	聖マリアンナ医科大学	平成 21 年 10 月 1 日～平成 21 年 12 月 31 日
臨床研究員 (女性)	都立清瀬小児病院	平成 21 年 12 月 7 日～平成 22 年 1 月 29 日
臨床研究員 (女性)	都立清瀬小児病院	平成 21 年 8 月 10 日～平成 21 年 8 月 28 日
院内研修 (女性)	総合診療部	平成 21 年 5 月 25 日～平成 21 年 6 月 5 日
院内研修 (女性)	総合診療部	平成 21 年 6 月 29 日～平成 21 年 7 月 17 日
院内研修 (男性)	総合診療部	平成 21 年 8 月 3 日～平成 21 年 9 月 18 日
院内研修 (男性)	総合診療部	平成 21 年 8 月 10 日～平成 21 年 8 月 28 日
院内研修 (男性)	総合診療部	平成 21 年 8 月 31 日～平成 21 年 9 月 19 日
院内研修 (男性)	総合診療部	平成 21 年 10 月 13 日～平成 21 年 10 月 30 日
院内研修 (男性)	総合診療部	平成 21 年 11 月 2 日～平成 21 年 11 月 13 日
院内研修 (女性)	総合診療部	平成 21 年 11 月 24 日～平成 21 年 12 月 11 日

院内研修（男性）	総合診療部	平成 21 年 12 月 7 日～平成 22 年 1 月 29 日
院内研修（男性）	総合診療部	平成 21 年 12 月 15 日～平成 21 年 12 月 28 日
院内研修（女性）	総合診療部	平成 22 年 1 月 4 日～平成 22 年 1 月 22 日
院内研修（女性）	総合診療部	平成 22 年 1 月 4 日～平成 22 年 1 月 22 日
院内研修（男性）	総合診療部	平成 22 年 1 月 25 日～平成 22 年 3 月 31 日
院内研修（男性）	総合診療部	平成 22 年 2 月 15 日～平成 22 年 3 月 5 日
院内研修（女性）	総合診療部	平成 22 年 3 月 8 日～平成 22 年 3 月 26 日
院内研修（男性）	消化器科	平成 22 年 1 月 26 日～平成 22 年 2 月 11 日
院内研修（男性）	救急診療科	平成 21 年 12 月 14 日他
院内研修（男性）	救急診療科	平成 21 年 12 月 10 日～平成 22 年 3 月 17 日
院内研修（女性）	救急診療科	平成 22 年 2 月 3 日他
院内研修（女性）	救急診療科	平成 22 年 2 月 3 日～2 月 12 日

2.4 産学官共同研究および研究員受入

早稲田大学より大学生、大学院生の無給研究員 3 名など、共同研究関連の無給研究員を随時受け入れている。

今年度においては、早稲田大学理工学術院経営システム工学科大成尚研究室との共同研究として、小児医療における経営システム工学的分析により、当センターにおける ICU の評価を行った。GE ヘルスケア・ジャパン株式会社と CT 被ばく低減に関する共同研究を継続的に行っている。

平成 21 年度の研究員受入状況は以下の通りである。

共同研究関連院外研究員	期間	人数
無給研究員（放射線技師）	12 ヶ月	1 名
無給研究員（学生）	12 ヶ月	3 名